



インストラクション

J02842

2023-11-10



HANDLEBAR GRIPS (ハンドルバーグリップ)

概略

キット番号

55869-10、56197-98A、56199-98A、56246-96A、56254-09、56263-96A、56275-96B、56405-08、56443-00A、56450-00A、56459-01A、56711-03、56729-04、56740-04、56741-04、56751-04、56757-05、56869-06、56909-05、57052-07、57202-07、57454-10、56100007、56100008、56100009、56100010、56100029、56100101、56100112、56100159、56100160、56100175、56100232、56100235、56100356、56100364、56100379

適合モデル

モデルの適合性については、純正P&Aカタログまたはwww.harley-davidson.com内のパーツ&アクセサリページ(英語版のみ)をご覧ください。

キット内容:

「図2」および「表1」を参照してください。

装着に必要な追加パーツ

▲警告

ライダーおよびパッセンジャーの安全を守るため、キットは正しく装着してください。サービスマニュアルを参照しながら、適切な手順に従ってください。自分で作業を行うことが難しい場合、または適切な工具を持っていない場合は、最寄りのハーレーダビッドソン正規販売網店に取り付けを依頼してください。本キットを正しく取り付けないと死亡したり重傷を負うおそれがあります。(00333b)

注記

右ハンドルバースイッチを取り外すには、お持ちのモデルと年式のサービスマニュアルが必要となります。サービスマニュアルはハーレーダビッドソン販売店にてご購入頂けます。

取り付け

注記

- ・ 右ハンドコントロールモジュールと左ハンドコントロールモジュール(R&LHCM)を配線して閉じるときは、ワイヤーの挟み込みがないことを確認します。サービスマニュアルを参照してください。
- ・ 右ハンドコントロールモジュール(RHCM)をインストールするときは、スロットルエンドブレイが正しく設定されていることを確認します。サービスマニュアルを参照してください。
- ・ フロントブレーキマスターシリンダーを取り外す前に、ブレーキスイッチを保護するためにウェッジを挿入します。サービスマニュアルを参照してください。
- ・ クラッチスイッチを傷つけないように慎重にクラッチレバーを取り付けます。サービスマニュアルを参照してください。

左グリップの取り外しと取り付け

1. 「図1」を参照。ハンドルパークランプ(3)をクラッチレバーブラケットに固定しているスクリュー2本と平ワッシャーを取り外す。ランプを外し、ハンドルバーからクラッチレバーアッセンブリーを離します。
2. 上下スイッチハウジングスクリュー(1)を緩める。ただし完全に取り外さない。
3. 左ハンドルバーグリップからエンドキャップを取り外します(装着時)。鋭利な刃物やナイフを使って慎重にハンドルバーからグリップを切り取り、取り外します。

注記

ハンドルバー表面とグリップの内側が滑らかで乾燥し、埃や付着物が完全に取り除かれていることを確認してください。

▲警告

取り付け前に左ハンドルバーグリップにグリスを塗らないでください。グリップにグリスを塗ると、運転中にグリップが取れ、操作性が失われ、死亡したり重傷を負う原因となります。(00315a)

4. フランジ・大(5)が下に来るように新しい左グリップ(4)を取り付けます。ハンドルバーにグリップを完全に押し込みます。
5. 上下スイッチハウジングの外側にある溝(2)をグリップ端のフランジに合わせ、スクリューを2本仮止める。
6. クラッチハンドレバーアッセンブリーをスイッチハウジングアッセンブリーの内側に置き、ロアスイッチハウジングのタブをクラッチレバーブラケット下部の溝にはめ込む。
7. ハンドルパークランプの穴とクラッチレバーブラケットの穴を合わせ、フラットワッシャーを付けてスクリュー2本を仮止めます。スイッチハウジングとクラッチハンドコントロール位置をライダーの好みに合わせて調整します。
8. アッパーから始め、ロアーハンドルパークランプスクリューを締め付けます。
トルク: 6.8-9 N·m (60-80 in-lbs) クランプスクリュー
9. スイッチハウジングスクリューを、最初はロアのスクリュー、次にアッパーのスクリューの順に締め付けます。
トルク: 4-5.4 N·m (35-48 in-lbs) スイッチハウジングスクリュー

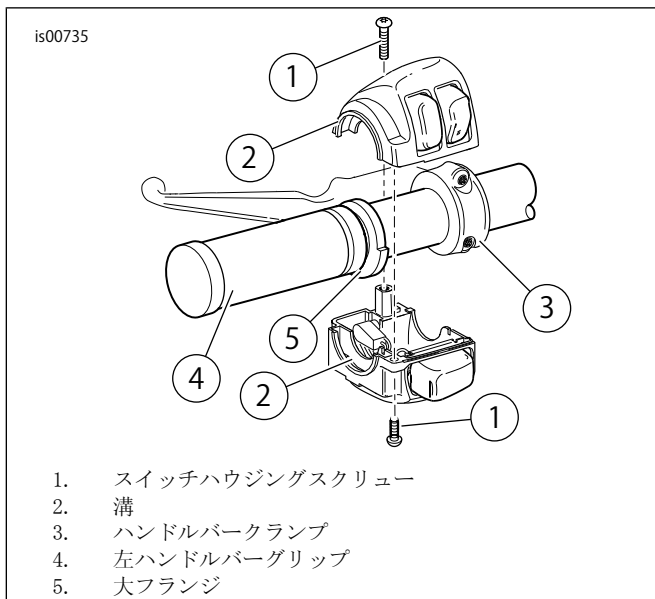


図1。左ハンドルバースイッチハウジング

右グリップの取り外しと取り付け

1. スイッチハウジングアセンブリの取り外しについてはサービスマニュアルを参照のこと。スロットルケーブルを操作する必要があります。
2. サーマニュアルを参照しながら、スロットルケーブルを外し、右グリップ/スロットルスリーブアセンブリを取り外す。取り外し後、ハンドルバーの端に汚れがなくスムーズであることを確認してください。
3. サーマニュアルの指示に従って、新しい右グリップ/スロットルスリーブをハンドルバーに取り付け、スロットルケーブルを接続します。

▲警告

エンジンを始動する前に、スロットルコントロールを離れたときにアイドル位置に瞬時に戻ることを確認してください。エンジンがアイドリング状態に自動復帰するのを防ぐスロットルコントロールが制御不能になると、死亡事故または重大な人身事故を引き起こすことがあります。(00390a)

4. 右のグリップ/スロットルスリーブが回転して勝手に元に戻り、ハンドルバーやスイッチハウジングに引っかかることを確認します。

交換用パーツ

注記

ほとんどのエンドキャップは別売りです。

レザーは摩耗し、時間の経過とともに自然なエイジングが進みます。ハーレーダビッドソンレザーのお手入れ用品を使用する方法に従って塗布し、レザーのレーシング素材を保護します。

キット56405-08のブラックビレットグリップは摩耗サインを表示するようにつくられています。長期間経過すると塗装が剥がれ、見た目が悪くなります。

キット55869-10のサイレンサーグリップは、Harley®Bright™ Metal Polish (ハーレーブライツメタルポリッシュ) (H-D部品番号99725-89)、またはS100®Polishing Soap (S100研磨ソープ) (H-D部品番号99779-04) で洗浄することが可能です。

表記例として一般的なハンドグリップを表記しています。

キットの部品番号が表1に表示されない場合、エンドキャップは修理できません。

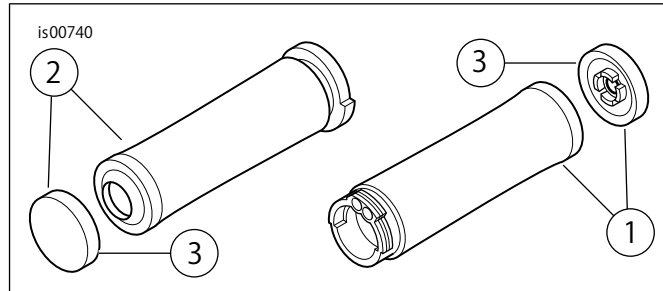


図2。交換用パーツ: ハンドルバーグリップ

表1。交換用パーツ

キット	アイテム3(エンドキャップ) 部品番号
56197-98A (レザー)	56193-98
56199-98A (豚皮)	56193-98
56246-96A (クロームおよびラバー、小)	56252-96
56254-09 (トライバル)	56769-09
56263-96A (クロームおよびラバー、大)	56252-96
56405-08 (ダイヤモンドブラック)	56464-08
56443-00A (ビレット、小幅)	56446-03
56450-00A (ビレット、幅広)	56446-03
56459-01A (コンツアークロームおよびラバー)	56480-01
56729-04 (ステルス)	56480-01
56740-04 (スカル、中)	56754-04
56741-04 (スカル、大)	56755-04
56757-05 (ステッチ)	56788-05
56869-06 (刻み付き、H-D®の記載あり)	56480-01
56909-05 (フレイム、色あせ)	56656-02
57202-07 (アイアンサイド)	56480-01
56100112 (エアフロー)	別売りなし
56100159 (ブラック)	56100205
56100160 (クローム)	56100204
56100175 (エッジカット)	56100203
56100232	別売りなし
56100235	別売りなし
56100356 (エアフロー、ブラック)	56100168
56100364 (スカル、マットブラック)	56100375
56100379 (RideFree)	別売りなし
注意: ハンドグリップ(アイテム1、2)は別売りされていません。	